

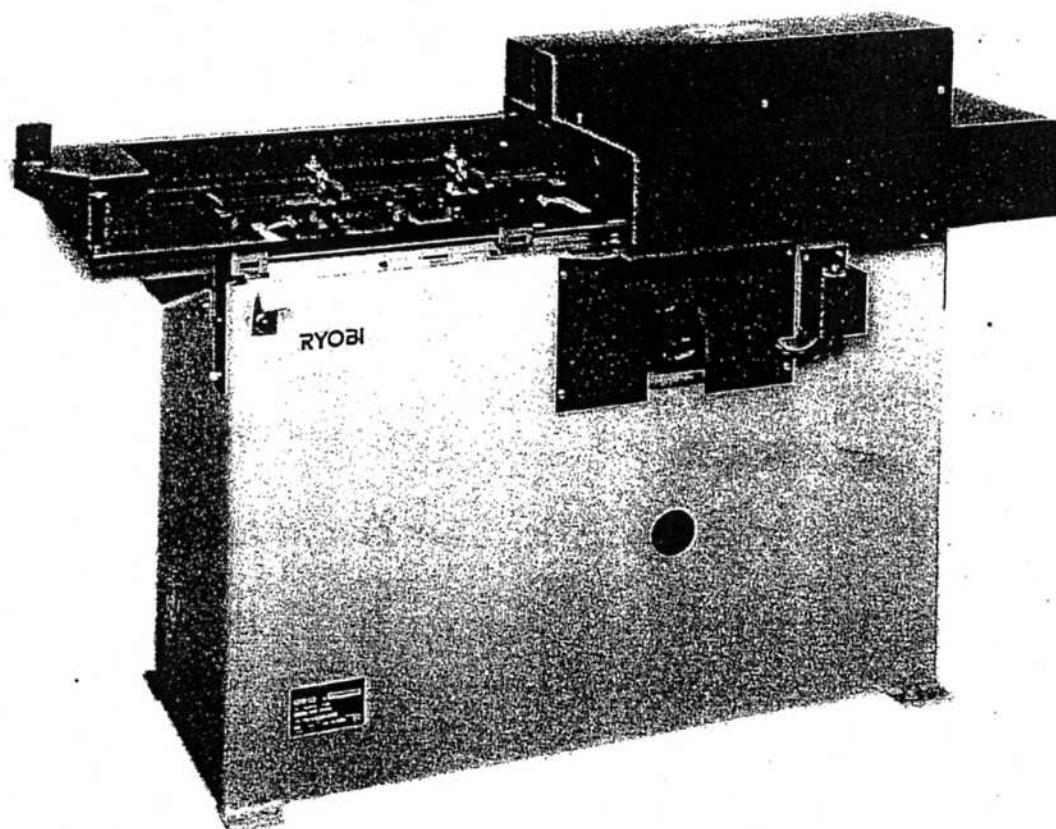
# RYOBI®

## 出隅加工機

### SEW-125

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。  
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



#### もくじ

- ・安全上のご注意…………… 1～4
- ・各部の名称・使用・用途…… 5
- ・操作方法…………… 6～8
- ・加工方法…………… 9
- ・保守と点検…………… 10

回二重絶縁

このたびは、リョービ出隅加工機をお買上げいただきありがとうございます。

安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本体の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

#### ■安全上のご注意

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

#### △ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・機械は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・作業場は十分に明るくしてください。
  - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
  - ・転倒事故を防止するため、機械周辺の床には物を置かないでください。
  - ・機械周辺の床は水や油で濡れていないようにしてください。水や油をこぼした場合は、直ちに拭取ってください。
3. 電気工事は自分でおこなわないでください。
  - ・電源の誤配線による重傷事故を避けるために、電気工事については電気工事士の免許ある方が必ずおこなってください。

4. 子供を近づけないでください。
  - ・作業者以外、作業場へ近づけないでください。
5. 無理に使用しないでください。
  - ・安全に能率よく作業するために、指定された用途以外に使用せず機械の能力に合った速さで作業してください。
6. きちんとした服装で作業してください。
  - ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
  - ・手袋は刃物の交換の際に使用する以外は回転部に巻込まれる恐れがありますので絶対に使用しないでください。
  - ・屋外での作業の場合には、滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
7. 保護めがねを使用してください。
  - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
8. コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
  - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
9. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
10. 機械は、注意深く手入れをしてください。
  - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態に保ってください。
  - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・コードは定期的に点検し、破損している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
  - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、破損している場合には交換してください。
  - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリスがつかないようにしてください。
  - ・機械の可動部分との接触による重傷事故を避けるために、部品交換の際には電源プラグを外し、かつ元スイッチを「切り」の状態にしてください。

(注)元スイッチとは建物に取付けてある電源スイッチのことで、起動スイッチのことではありません。
11. 次の場合は、機械のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
  - ・使用しない、または保守、点検、修理をする場合。
  - ・刃物、砥石、ビット等の付属品を交換する場合。
  - ・清掃する場合。

- ・機械の故障、異常に対処する場合。
  - ・その他危険が予想される場合。
- 1 2. 調節キーやレンチ等は必ず取外してください。
    - ・電源を入れる前に、調節キーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
  - 1 3. 不意な始動は避けてください。
    - ・元スイッチを「入り」にする前に、機械のスイッチが切れていることを確かめてください。
  - 1 4. 油断しないで十分注意して作業をおこなってください。
    - ・機械を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
    - ・疲れている場合は、使用しないでください。
  - 1 5. 損傷した部品がないか点検してください。
    - ・使用前に、保護カバーや回転軸などに損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
    - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
    - ・損傷した保護カバーや回転軸などの部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理をおこなってください。
    - ・スイッチで始動および停止操作のできない機械は、使用しないでください。
  - 1 6. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
    - ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
  - 1 7. 機械の修理は、専門店で依頼してください。
    - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
    - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

#### 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値 以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

出隅加工機ご使用に際して

先に機械としての共通の注意事項を述べましたが、出隅加工機をご使用の際には、さらにつぎに述べる注意事項を守ってください。

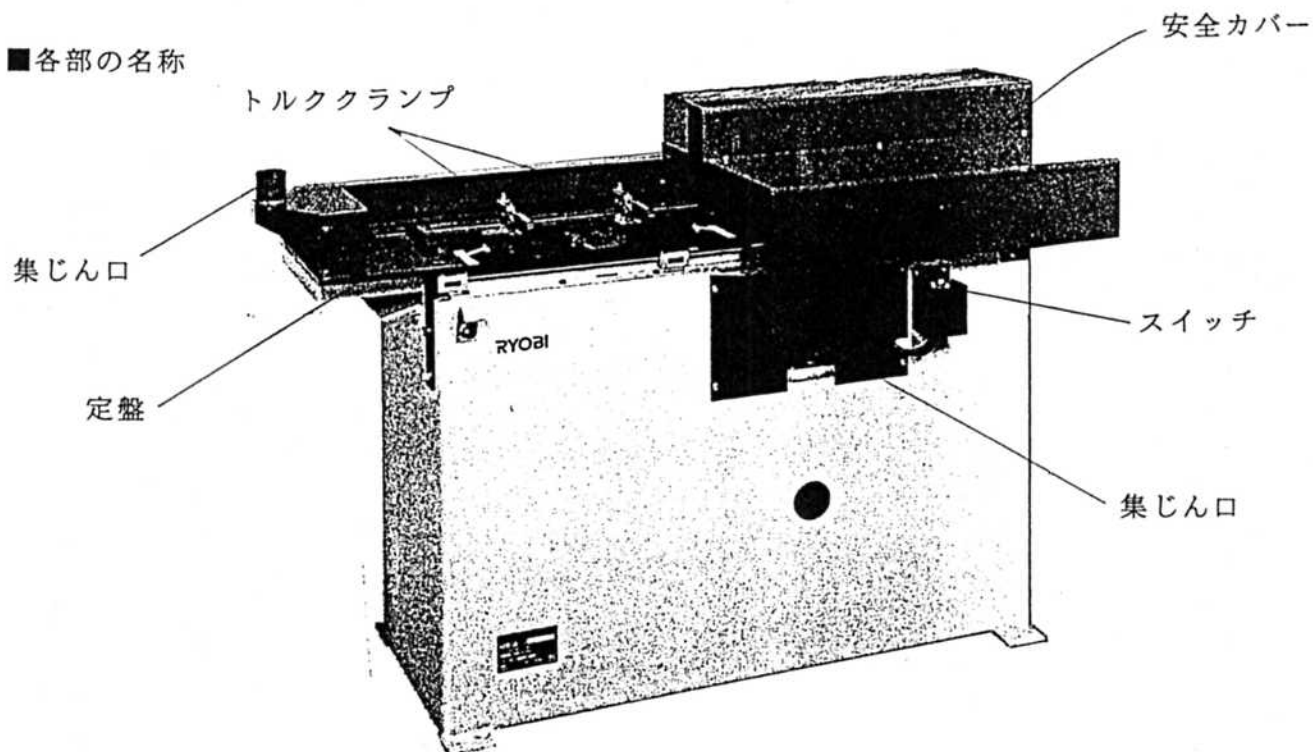
△ 警 告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となりけがの原因になります。また、低い電圧で使用しますと、力不足になります。
2. 運転中はノコ刃および可動部には絶対に手を触れないでください。
  - ・けがの原因になります。
3. 安全カバーが必ずノコ刃を覆っていることを確認してください。
  - ・ノコ刃が露出しますと、けがの原因になります。
4. 使用後および停電の際にはさし込みプラグを抜いてください。
  - ・不意な始動によるけがの原因になります。
5. 切断する材料は確実に保持してください。
  - ・材料の保持が確実にないと、ビビリ等による反発やノコ刃破損が起りやすくてけがの原因になります。
6. ノコ刃は安全カバーに表示してある径のノコ刃を使用してください。  
(外径125 mm、内径20 mm)
  - ・表示以外の径のノコ刃を使用しますと、けがの原因になります。
7. 運転中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って運転を中止してお買上げの販売店またはリョービ販売営業所に点検、修理を依頼してください。
  - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
8. 本体の設置は確実にこなってください。
  - ・確実に設置していないと本体が動き、けがの原因になります。

△ 注 意

1. 電源に接続する前にノコ刃が取扱説明書に従って正しく、しっかりと取付けられているか確認してください。
  - ・しっかりと取付けられていないと外れたりし、けがの原因になります。
2. ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
  - ・ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
3. 作業前に、ノコ刃を空転させ、機体の振動や、ノコ刃の面振れなどの異常がないことを確認してください。
  - ・異常があるとけがの原因になります。
4. 材料の切断線上に、手や体の部分、その他異物を置かないでください。
  - ・手を切ったり、異物の飛散などけがの原因になります。

■各部の名称



■仕様

電 源	……	単相・交流	100V・50/60Hz
電 流	……	7.3A	
消費電力	……	710W	
無負荷回転数	……	7,500 min <sup>-1</sup>	(回/分)
ノコ刃寸法	……	(外径) 125 × (内径) 20 mm	
重 量	……	200 kg	
機体寸法	……	(高さ) 905 × (幅) 1100 × (奥行き) 490 mm	
切断角度	……	44.5度	
			出隅の接着精度の兼ね合いから44.5度に設定しています。
最大切断長さ	……	455 mm	
最大切断厚さ	……	18 mm	
内寸調整範囲	……	45 ~ 110 mm	

■別販売品

- ・ V型接着治具 25枚/セット
- ・ V型治具受台 2本/セット
- ・ のりつけ治具 2本/セット
- ・ 接着剤 (480 g)
- ・ オールタ<sup>®</sup>イアモント<sup>®</sup>チップソー (φ125×φ20×8p)

■用途

外壁材 (サイディング) の出隅加工

## ■操作方法

### ●スイッチ

#### △ 警 告

- ・使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を越える電圧で使用すると、回転が異常に高速となりけがの原因になります。また、低い電圧で使用しますと力不足となります。
- ・安全に作業ができるよう、必ず右手でスイッチを左手でハンドルを持って加工を行ってください。
- ・必ず1人で作業を行ってください。

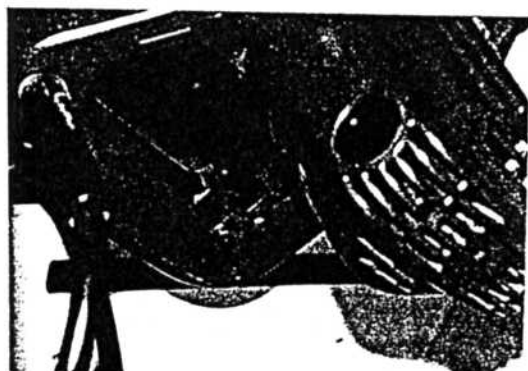
- ・スイッチは押すと電源が入り(刃物が回る)、離すと電源が切れます(刃物が止まる)。



#### △ 警 告

- ・丸ノコのスイッチを確認する場合は、本体電源の差し込みプラグを必ず抜いてください。また、絶対に刃物に手を近づけないでください。

- ・スイッチを押しても刃物が回らない場合は、丸ノコ部のスイッチが入っていない可能性があります。
- 刃物カバーを外し、丸ノコ部のスイッチ(トリガ)を確認してください。
- 丸ノコ部のスイッチは、トリガを引いたまま、ロックボタンを押し、そのままトリガから指を離せば丸ノコ部のスイッチが入った状態になります。

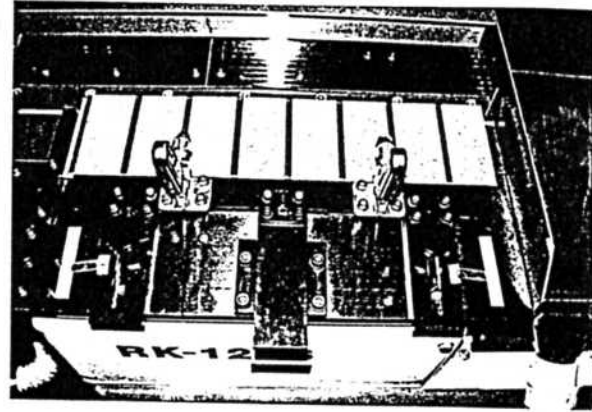


## ● バイス

- ・ 切断する材料を定盤の上に載せ、材料の位置決めをします。

位置決めは、定規固定ノブ2個を緩め、左右の目盛りを合わせて定規を任意の位置に調整します。

調整後、定規固定ノブ2個をしっかりと締め付け、定規を固定してください。



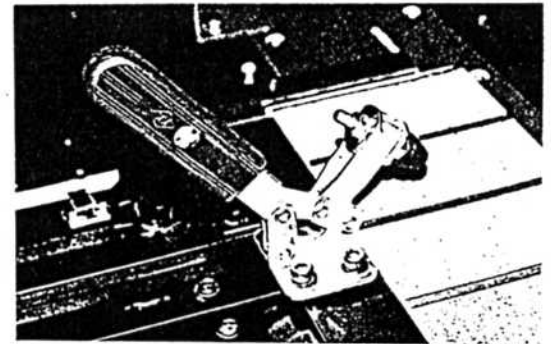
- ・ 調整が終わったら材料を定規に合わせてセットし、トルククランプ(2ヶ所)にて材料を固定します。

### (トルククランプの調整)

材料の厚さによりトルククランプの調整が必要です。

調整は、スパナ(10 mm)でナット(2個)を緩め、ネジを締緩することで任意の位置に調整することができます。

調整後は、スパナ(10 mm)にてナット(2個)を締め付けてください。



## ● ノコ刃の交換

### △ 警 告

- ・ ノコ刃の取付け、取外しの前に、必ずプラグを電源から抜いてください。不意な作動によるけがの原因になります。
- ・ ノコ刃は安全カバーに表示してある径のノコ刃を使用してください。大きすぎるノコ刃は、安全カバーに接触し、小さいノコ刃では集じん効率や切断能力が低下します。  
本機のノコ刃は、外径125 mm、内径20 mmです。

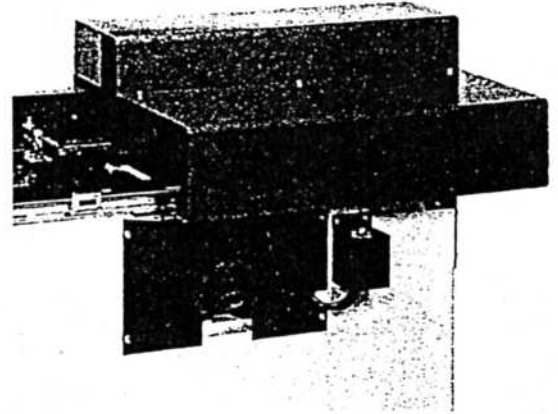
### △ 注 意

- ・ 電源に接続する前にノコ刃が取扱説明書に従って正しく、しっかりと取付けられているか確認してください。しっかりと取付けられていないと外れたりし、けがの原因になります。
- ・ ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
- ・ 作業前に、ノコ刃を空転させ、機体の振動やノコ刃の面割れなどの異常がないことを確認してください。異常があるとけがの原因になります。



### (ノコ刃の取外し)

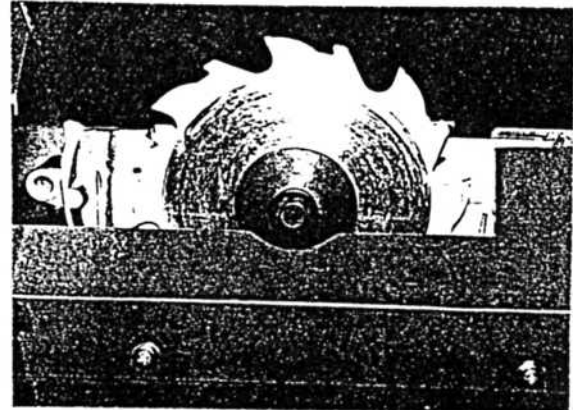
- ・安全カバーを締め付けている6本のネジを緩め、安全カバーを取外します。
- ・丸ノコ部のノコ刃交換用レバーを押さえた状態でノコ刃が固定されるまでゆっくりとノコ刃を手で回転させてください。



- ・ボックススパナ(10 mm)で六角ボルトを緩めます。
- ・六角ボルト、外フランジ、丸ノコの順で取外します。

### (ノコ刃の取付け)

- ・取外しと逆の要領で行ってください。取付けの際には、ノコ刃の向きと回転方向に注意してください。また、ノコ刃の中心穴と、内フランジの凸部を合わせ、確実に合っていることを確認したのち、六角ボルトを締め付けてください。
- ・取付け後は、ストッパが解除されていることを確認してください。



### ●集じんホースの接続

作業時の快適な環境作り及び粉じんによる機械故障から守るため集じんは必ず行ってください。

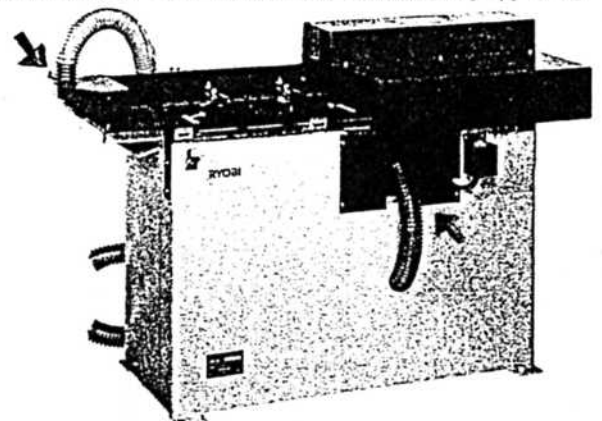
本機には集じん口が2ヶ所ついています。

(集じん口外径50 mm)

集じん機のホースを接続してください。

本機中央の穴より集じんホースを本機後方へ回すことができます。

作業時足下の邪魔になることなく快適に作業できます。



(注) 加工するサイディング材の切断粉じんの飛散を防ぐとともに粉じんによる機械の故障を防ぐためにも、集じん機(別販売)は必ず取付けてください。

## ■加工方法

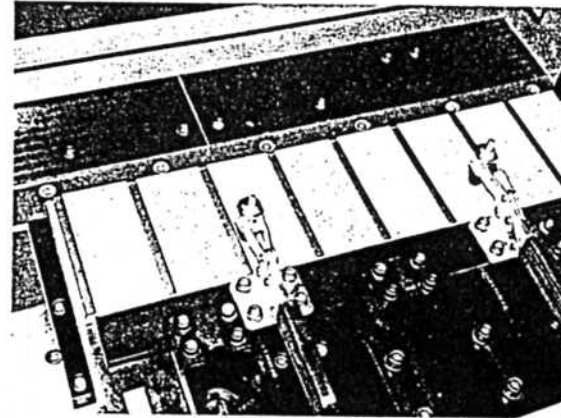
### △ 警 告

- ・ 運転中はノコ刃および可動部には絶対に手を触れないでください。
- ・ 切断する材料は確実にトルククランプにて保持してください。  
材料の保持が確実にないと、ビビリ等による反発やノコ刃破損が起こりやすく、  
けがの原因になります。
- ・ ノコ刃は安全カバーに表示してある径のノコ刃を使用してください。

(外径125 mm、内径20 mm)

### ●45度切断

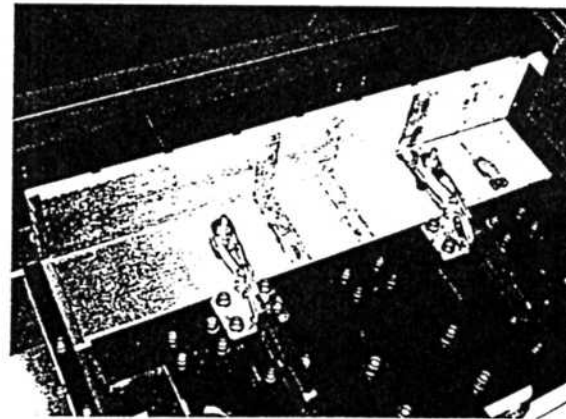
- ・ 加工材を図のように定盤の上にセットし、定規を調整し、トルククランプにて固定してください。
- ・ 集じん機のスイッチを入れてください。
- ・ 右手で本機のスイッチを入れ、モータの回転が十分に上がった後、左手でハンドルを持ち、加工材を右へ送り端面を45度に切断します。



### ●頂点切断

作成した出隅の頂点の面取りをします。

- ・ 加工材を写真のように定盤の上にセットし、定盤を調整後、トルククランプにて固定してください。
- ・ 集じん機のスイッチを入れてください。
- ・ 右手で本機のスイッチを入れ、モータの回転が十分に上がった後、左手でハンドルを持ち、加工材を右へ送り頂点の面取り切断をします。



切断後、本機のスイッチから右手の指を離し、加工材を左へ戻しトルククランプを解除してください。

つづいて加工を行う場合は、同様に加工材をセットし、加工を継続してください。

加工を終了するときには、集じん機のスイッチを切ってください。

## ■保守と点検

### △ 警 告

- ・保守、点検、部品交換等のお手入れの前に必ずプラグを電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

#### ●刃物について

- ・切れ味が悪くなったノコ刃をそのままご使用になると、モータに無理をかける事になり、能率も落ちます。また、そのままご使用になるとモータ焼けの原因になります。早めに研磨するか新品と交換してください。

#### ●各部取付ネジの点検

- ・ネジなどの緩みがないか確認してください。もし緩みがある場合は締直してください。

#### ●使用後の手入れ

- ・油污れ、ノコ屑などを拭取り、使いやすい状態にしておいてください。エアダスター、乾いた布などで本体を清掃してください。特に丸ノコ部モータ周辺は念入りに粉じん等を取り除いてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また水洗いは絶対にしないでください。
- ・作業後は常に清掃して各ガイドバー部、ネジ部等に注油してください。

#### ●修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。